

<1972>

- 出立(衆院選出馬時のパンフレット)

如何に“人”として
生きるか

如何に“人類の一員”
として学ぶか。

如何に“日本人”
として生活するか。

.....

行動としての“芸術”もある。
必要なのは

“私の知恵”ではない。

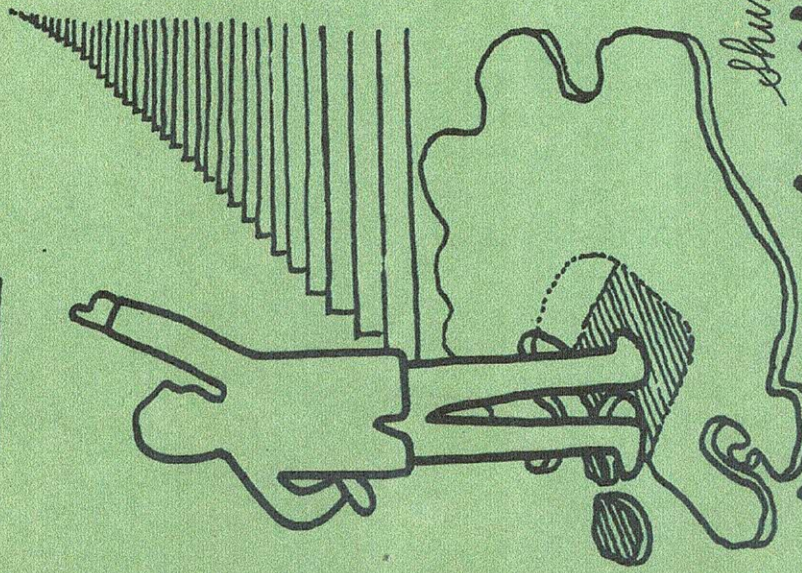
“人の知恵”も活かす

行動である。

$\int_{-\infty}^{\infty}$

出立

$\lim_{n \rightarrow \infty}$



Shun.
中井俊作



1970年代は激動の時機、即ち政治、経済も新しい時代を迎えるための新旧交替の転換期にあります。

中井俊作は戦後生まれの若輩ではありますが、若さと希望に溢れ、新時代の新しい政治を築くため、新日本製鐵を辞め郷土天草に帰農し、政治活動に入ります。

あなたも中井俊作を通じて日本の政治を動かして下さい。頼り甲斐のある若者です。何卒御支援下さい。

中井國臣

私は日本を意識した一人の若者ではない。
私は人類を意識した一人の人間ではない。

そして、それは私の世代の認識でもある。
!!!
 $\frac{d}{dx}$

私は今日の現実が欲しいのではない。
明日への人類の意志と実現ある(日本の)現実が欲しいのです。
 $\sum_{n=0}^{\infty}$

1946(S.21)10.19生

1969(S.44)早稲田大学理工学部工業経営学科卒

八幡製鐵K.K.入社(現新日本製鐵)

君津製鐵所勤務(IE→外注管理→安全)

1972(S.47)5月15日同社退社

住所 熊本県天草郡五和町井手 863-24

TEL 096934 (城河原局) 1-54

●山、スキー(一級)、車、自転車、……旅行

●日赤救急指導員、クレーン運転士、危険物取扱者(24類)

<好きなこと>

素裸で泳いだり、木登りしたりして陽を浴びること

<今一番したいこと>

都市から密林に至るまで、工業地帯から砂漠に至るまで、地球上で人の住んでいるところ全てを歩き回ること。

家族

父：国臣：T2生、京大経卒、日鐵不動産K.K.社長

前東京天草郷友会長

母：岳子：T8生、津田塾卒

兄：詔太郎：S18生、慶大経卒、藤田観光K.K.不動産鑑定士

弟：芳臣：S25生、慶大経4年

祖父：故・亮作：元代議士、熊本県購連会長、熊本木材K.K.社長、天草郡農会長等

大伯父：故・励作：元日本製鐵K.K.社長、成城学園理事長